

近畿支部会報2012年2月早春号

日本サーバスは今年創立50年を迎えます。その記念すべき年に、日本サーバス国内会議が京都で催される事になり、会員皆様の手で、少しでも良い国内会議になるように、準備が進んでいます。皆様、ご協力本当に有難うございます。今からでも参加しようと思われる人、又、何かお手伝いしようと思って下さる方は、支部長へご連絡ください。とても歓迎です。



さて、近畿支部でも多くの方が会員になられたり、又、退会されていかれました。檀原に住んでいらっしゃるS様は、かねてご療養中でしたが、悲しい事に昨年お亡くなりになりました。サーバスのメールや英語での対応は全てS様がされていたので、お亡くなりになられた今、奥様のY様では対応が難しく、サーバスを退会されることになりました。それで最後の機会と、Y様は奈良の例会に足をお運び下さいました。私たちもその機会を大切にしたいと思い、Y様へ寄せ書きをしました。Toさんは心をこめて、オカリナで「コンドルは飛んでゆく」を演奏して下さい、皆でオカリナに合わせて「鉄腕アトム」「今日の日はさようなら」を歌いました。大津のW様は、ご自分が執筆され出版されているご本「仏典童話」をプレゼントして下さいました。誠に素敵なお本で、1冊には「ご夫妻の良き思い出、サーバスの賜物」と、もう1冊には「ご主人様へたくさんのお土産話をご用意させて頂いて」と添え書きされていました。サーバス会員である事を喜び、又、再び天国でS様にお会いされる時には、たくさんのお話が出るように、これからの人生を過ごして下さいという、熱いメッセージでした。

世界には数えきれない程多くの方がいます。その中で、サーバスで出会えたことを喜び、その縁を大切に、お互いに絆を深めたいものです。皆さん、いつも共に歩みましょうね。

今回の会報は、次の内容でお届けします。

- | | | |
|----------------|-------|----------------------|
| 1、例会報告 | | 支部長 |
| 2、トラベラー報告 | | Nちゃんの台湾旅のひとこま 堺市 H.N |
| 3、トラベラー受け入れ報告 | | フランスの若者 生駒市 O.Y |
| | | 同じ人を受け入れました 大阪市 M.M |
| | | 日本が大好きなトラベラー 京都市 H.T |
| | | フランスからこんにちわ 京都市 H.T |
| 4、会員交流「北から南から」 | | 始めまして 京都市 T.N |
| 5、お知らせとお願い | | 支部長 |

1、例会報告

日時：2012年2月19日(日) 場所：奈良市 ごはん café 「にこちゃん堂」
出席者：本部役員2名 支部役員4名 会員7名(奈良5名 大阪2名) 計13名

今年は例年より寒いですが、当日は心なしか、少し温かみの感じられる良い日でした。古都の風情のある奈良町の、これ又、風情のあるにこちゃん堂での例会です。議題が目白押しなので、昼食の始まる前から、人数が揃うと始めました。その甲斐有って、議題の討議は1時前に終わりました。次に、今日を限りにサーバスを去られるY様とのお別れを、Toさんのオカリナに合わせて行ないました。皆、しみりしたり、元気に過ごしていこうと勇気づけあったり、Yさんにとっても、私たちにとっても、とても良い一時でした。次に登場するのは、ウィーンの華麗なる宮廷舞踏会に行かれたMさんのトラベル報告です。スライドを見ながら、皆西洋の中世の王宮にいるように、うっとりしました。最後に国内会議の懇親会で写す映像と、Taさんが1年かけて撮りためて下さった京都の祭りなどの紹介ビデオの映写、ビデオは懇親会で時間に余裕があれば、日本の紹介という事で会場に流します。これだけのボリュームを終えたのは、制限時間の5分前でした。皆様、楽しく、又、お疲れさまでした。

例会後は、Toさんの案内で興福寺の宝物館に行き、仏様に会いました。端麗なお顔、慈悲を称えたお顔、じっと見つめていると、心が素直になれるようでした。早春の奈良の散歩も楽しい素敵な例会でした。



討議した事

国内会議役割分担、及び、国内会議後の京都観光について報告と確認
(国内会議の詳細については、会員の皆様に今までにお送りしていますが、日が近づけば、参加者には改めてお送りします。)

支部2011年度決算及び2012年度予算の報告
(決算報告書は押印した物をHLと共に後日送ります。)

休会者の年会費が、今は一般会員と同額3000円ですが、次のように変更しました。

・休会者A

支部会報や例会・総会案内、本部会報、SI News等の送付を希望しない。 年会費 0円

休会者Aの期間は、海外勤務や、留学等やむをえぬ場合を除き、最長1年とする。

・休会者B

支部会報や例会・総会案内、本都会報、SI News等、サーバスからの諸連絡は会員と同様に行い、都合がつけば、積極的に参加して頂く。 年会費 一般会員1500円・学生会員0円

国内会議へ、近畿支部から、休会者についてと日本サーバス会則の一部改正についてを提案する事になりました。

ホストコーディネーターについて規約を作りました。(詳細な規約あり)

グループメールが無い時は、一人一人の会員さんに都合をお聞きしていましたが、グループメールが出来て便利になった半面、一度に情報が行き交い、混乱するという事も起こりました。それで、ホストコーディネーターが最終的に決定するまでは、会員間やトラベラーとの連絡は個々にはせず、全てホストコーディネーターを通すことになりました。

メーリングリストについて規約を作りました(詳細な規約あり)

会員間の交流がメーリングリストで活発に出来るようになりました。その使用に当たっては、個人情報の保護等常識的なことを守ると共に、有料の商品の勧誘や有料の催し物の案内はしないことに決めました。

次のように例会を計画しました。

秋	兵庫	国内会議等会議の報告
春～初夏	大津(Sさん宅)	講演
年末	大阪	総会
秋	堺市	お楽しみ例会

国際サーバスユース会議(8月ポーランドで開催)へのヤングの参加について

支部会員1さんが参加される予定です。サーバス会員の平均年齢が高くなっている今、「若者をサーバスに！」には、大切な事です。旅費についてサーバス本部からも補助があるようですが、彼女は学生なので金銭的に厳しいものがあります。そこで、支部からも補助したいと考え、次のように決めました。

往復旅費を賄えるように、本部補助に加えて支部会計からも補助する。旅費の他に多額の出費が予想されるので、支部会員に1口1000円で任意カンパを募る。

50周年記念誌について

T編集委員から、「上下2冊約750ページで、ほぼ原稿は出来上がっている。500部(製本及びCD)作成の予定である」と報告がありました。近畿支部としては、購入希望(購入するかしないか、製本版かCDか等)を、支部会員に聞く機会を設けて下さるように要望しました。50周年誌の購入については、全額購入者が支払う、送料については支部会計で負担する事に決まりました。

2、トラベラー報告

Nちゃんの台湾旅のひとこま

堺市 H.N

えらいことです。今回のホストさんは我々の訪問の日をわすれてはりました。よくぞ前日に電話を入れたものです。ホストの彼女は当日、中部の山間の村の知り合い宅へ行っていると言う、そしてそこへ来てくれと。しかし、その村はとても交通の便が悪くて、我々が今泊っているホテルを朝一番のバスで出ても、列車の乗り継ぎがうまくいかず、夜着になってしまうことがわかった。まあ、絶対に訪問せねばならぬという気



持ちはないので、どこかにまたホテルをとってうろちょろしようと考えていたのだが、夜中の11時ごろ、その山間の村にはいかないことにしたとの連絡が入った。

今回前に知り合った方にも会う約束をしていたのだが、彼は反対に一月前だと勘違いされて、“N、今どこにいるの？ずっと待っているのだけど。”と、先月大阪の自宅に電話がかかってきた。私に似てきているぞ！！

今日のホストLさんの住む新竹は冷たい小雨模様。台湾の冬はどうも北へ行くと雨が多いように思われる。それもザーザーでなくてしとしと雨。約束の時間になっても彼女は来ない。英語を母国語としないホストと初めて合う時 正確な情報を得るためにしばしば現地の方に電話をお願いするのだが、今回もそのように。その結果、彼女はまだ家にいて、駅でしばし待つことにする。周りは同じ顔つきの人ばかりで、わかるかな？と心配したけど、すぐに見つけてくれた。よく似ていても、やっぱり日本人はどこか違うんだろうなあ。彼女のむすこさんがカットに行っているのだからその彼を待って一緒に家に帰るらしい。小食と書かれた小さい店に入り 臭豆腐を注文してくれた。彼女の好物だという。薄揚げのような厚揚げのような。名前ほど臭くない。我々だけだとたぶん注文しないだろう口コの食べ物を試みられてうれしい。その店に息子登場。19歳でずっと学校に行かずホームスクールなのだそう。中国の教育を望まず、親の意思で決めたのだという。その意思を貫いている。ということに心からの敬意を表します。

彼女のアパートへ着く。りっぱで大きい。部屋は9階、端の建物なので窓からの夜景がきれい。(昼はまるであかんかったけど。)しかし、寒い!!! 風がびゅんびゅん鳴っている。ああ、なのに彼女は窓を開ける。その上、床は大理石。暖房といえば、昔懐かしい火鉢がひとつ。その火鉢のために窓を開けるんだもの。意味ないというか、マイナスじゃないの？彼女はとっても芸術家肌。あちこちに私の好奇心をそそる造形物が置いてある。鉄で作られた大きなボールのような香立て、それをたたいたりなぜたりすると、得も言われぬ深い音がしたり、レコードを火であぶり形作った器状のものや、アフリカの蚤の市で

買ったという太鼓の様なものなど。特に目を引くのは逆さマシーンなるしろもの。怖くてやってみなかったが面白そう。彼女はヨガを教えている。我々の寝床はそのヨガの部屋。床は木でひとまず安心なのだが、ドアは風が通る夏仕様。そこにヨガで使うマットを何枚も重ねて寝た。もう寒くて寒くて、ありったけの服をきて（もちろんコートも）寝た。このアパートのこの部屋は仕事場で、住まいは他の棟にあると言っていたが、そこにも暖房はないそうだ。寒くないらしい。

翌日は友人たちを訪問することに。持参してきたカイロを体中にペタペタはっぴいざ出発。

友人1、息子さんがアルバイトしているアイスクリーム屋さん。夏は大忙しなので 冬の間しか連れて来られないとおっしゃっていました。そりゃあ そうだろうよ。冬の間に口コみかん(金柑くらいのおおきさ)などを使っているんな味を試作されてるのだそう。少しずつ試食させていただいた。あたりまえだけど 冷たい、寒い！！

友人2、口コの木材を使った家具作り and shop。すごくかっこよくて ほれちゃった、ほれちゃった。買うことにきめたんだけど、外国への配送はしていないと言う。とっても残念！ でも店内で流れていたCDはget。もう何もかもがかっこいい。(トイレもだよ！)

友人3、「愛珈琲」の店主。数年前まで公務員だったその友人は、大好きなコーヒーの為に脱サラし、自分で描いた油絵で店を飾っている。彼女の言葉に大いに感動。「私はカラフルな人生を送りたいの。」サーバスの彼女とはちょうど大切な選挙の目の前だったこともあり、大いに政治の話題で盛り上がったが、よく政治と宗教の話はやめた方がいいというので、今回はここに書かないでおく。

10日間の旅の途中でこけて(台湾の歩道は段差だらけ)ヒザをしたたか打ったし,Air Port で気分が悪くなり Hospital に駆け込んだり大変だったが、今回も楽しい旅になりました。

3、トラベラー受け入れ報告

フランスの若者

生駒市 O.Y

8/7頃(もう詳細を書いた手帳がない...)に2泊3日でフランスからBさんという若い男性を受け入れました。大学1年を終了したばかりのタイミングでお母様も日本の伝統文化である仏教や禅に興味があり、以前京都には来られたことがあり二度目の来日でした。今回は日本の地方自治について研究するというので、大学の補助金を得ての1か月ほどかけて九州から北海道まで旅行するとのことでした。



日本語も勉強しておられ、宿泊までのメールでのやり取りも漢字交じりの日本語で可能でした。

一日は奈良をご自分で散策され、二日目に法隆寺と平城京跡にお連れしました。法隆寺では無料の英語のボランティアガイドの方に声をかけられ、仏教用語でいつも説明に窮する私は一度自分の勉強になるかなと法隆寺ではその方に説明をお願いしました。奈良では通訳ボランティアガイドの団体がいくつかあるそうなのですが、その団体の人は登録証を見せれば無料で法隆寺や東大寺には入れるそうです。どの団体がどのお寺にというのは知らないが、寺が審査しているのでは？と言われ、サーバスでも同じような登録を行えば良いかもしれないと思いました

Bさんは比較的シャイな人でしたが、自立した感じの若者で、日本での旅行の計画や彼の勉強していること等をいろいろ話しました。もうすぐ別の大学に移ること、政治に興味があること、参政権を得たので大統領選に投票するのが楽しみだということ。ちょうど泊まりに来ていた甥っ子も引き連れて、浴衣を着ていただいて夏祭りに行き、盆踊りを見たり、金魚すくいを見たり、かき氷を食べたり。次の夜には手持ち花火を一緒にしました。自分の子供が19歳で一人で知らない国でたくさんの人と会話をしながら1か月過ごせるだろうかと考えると、すごくたくましい若者だと思いました。なるべく安く回りたいと言うので、食事は弁当を作り、名古屋までは長距離バスを利用するというので、朝一番に奈良駅まで送りました。

後程、八丈島でテントを張っている写真や北海道での写真を送っていただきました。震災の影響でゲストからキャンセルがあったりした後で、周りの人にも止められたといいつつ、日本に来てくれた日本好きの青年がいてくれたことがとても嬉しいなと思えた3日間でした。

同じ人を受け入れました

大阪市 M.M

B フランス人 18歳 大学生 7/28 から2泊

日本語を6年間勉強しているとあって、メールのやり取りも流暢な日本語でした。我が家の後は富士登山、その後は八丈島でキャンプをするとの事。八丈島へ行くゲストは初めてだったので その訳を聞くと、映画「バトルロワイヤル」のロケ地だからとか。時代も変わったものです。日本が大好きで来日したゲストとは、特に話がはずみますね。

日本が大好きなトラベラー

京都市 H.T

ニュージーランドのSさんを1月7~9日受け入れました。彼女はプロのモダンダンサーでオークランドの学生です。今回は大学からスカラーシップを貰って日本文化、特にダンスについての研究が目的の来日でした。それでマスターの資格を取られるそうです。日本には今までにも何回も来られ、日本舞踊に魅せられ、熱海で日本舞踊のweekly lessonを受けておられます。今回も熱海から来られました。我が家では、丁度近くのお寺であった写経に参加したり、伏見稲荷神社に行ったりしました。私はサーバスのゲストを、よく伏見稲荷神社にご一緒するのですが、ろうそくを買って供えられたのは、彼女が初めてでした。着物を着せて上げると、彼女は帯も自分で結べるのでびっくり。

すごく着物が好きで、いつもは上げない上等の振袖をあげたら、紋がついていると大喜びでした。みやこメッセへ日本舞踊を見に行ったり、鞍馬では日本式の旅館で露天風呂を楽しまれるという、「日本文化を心から愛する」トラベラーでした。



フランスからこんにちは

京都市 H.T

フランスの34歳の男性、Mさんを1月26～28日受け入れました。彼はドキュメンタリフィルムを作るのが仕事で、今回の日本の旅も1～3月と長いです。京都は私と近くを観光した外は、我が家の自転車で夕方遅くまであちらこちらを楽しんで来られました。カウチサーフィンにも入っていられて、ファームでも働く経験をしたいと言われていましたが、とても礼儀の正しい方でした。四国を巡礼したり、熊野古道も歩きたいとのことでした。熊野古道は台風で道が寸断されており、調べると行くのがすごく難しく、がっかりされていましたが、四国からは巡礼で日本の青年と知り合い、楽しく巡礼しているというメールがあり、嬉しいでした。



4、会員交流 { 北から南から }

始めまして

京都市 T.N

それはある日突然 servas の事を知った。長年私はそういう活動をしたいと心に温めていたものである。「ラッキー」な出会いを持ち、day host を経験させていただいた。Hさんの所に泊まるK夫妻とM君と初めて夕食を共にした。何も分からないまま、過ごした一時は実に楽しく、国際的という言葉が素直に出てくる集いであった。会員には来年度からという気持ちで、しばらくはゆっくりとできる範囲のday host でトラベラーと繋がらせていただこうと、そう申し出た。その後、day host をして実に楽しい



時を過ごせた。神社仏閣を好む人、軽い山を散策するのが好む人、私のお勧めをも入れながら京都の町、文化に触れていただいていた。

あけて2012年正式にメンバーとして登録し、これからも day host として活動できる事を楽しみにさせていたただこうと思っている。

5、お知らせとお願い

* サーバス日本国内会議について

既にお知らせしているように日本サーバス国内会議が3月17～18日、京都で行なわれます。参加希望の方はお知らせ下さい。

* 年会費未入の方は、納入をお願いします。

一般ホスト会員 3000円 学生ホスト会員 2000円 休会会員B 一般1500円

郵便振替払い込み

口座番号 00990 - 6 - 33645 加入者名 日本サーバス近畿支部

郵便貯金通帳から郵便局の機械で振り込まれますと、手数料はかかりません。その場合、ご自身以外の名義の通帳で振り込まれますと、その方の名前で届きます。どなたの会費か判りませんので、誰名義の通帳で振り込んだかお知らせ下さい。

* 例会報告に書いているS1ユースに参加されるIさんへのカンパの募集は、日を改めて行ないません。ご協力をよろしく、お願いします。

* トラベラーを受け入れられた方、サーバス旅行に行かれた方、会報に載せたく思いますので、報告をお願いします。